



大津市浜町1-38
滋賀銀行従業員組合
 TEL 077-525-5232
 TEL 077-521-2775
 FAX 077-525-5232
<http://www.biwa.ne.jp/~ffs/>
 E-Mail: ffs@biwa.ne.jp

どうなる 地域主権改革で 住民自治は？地域経済は？



9月23日、滋賀自治体問題研究所の創立25周年記念講演会が開催され従業員組合からも参加しました。「滋賀における『地域主権改革』の行方と住民自治」をテーマに同研究所理事である本多滝夫龍谷大学教授が講演されました。

滋賀における「地域主権改革」の行方と住民自治

講演は、地域主権改革の行程や地域主権戦略大綱の概要と問題点を明らかにする「地域主権戦略大綱の分析」、地域主権改革の実験場としての保育分野を通して「義務付け、枠付けの見直し」、「地域主権改革に對抗する」国のあり方の再構成」の三つの切り口で説明し、むずびに「滋賀における『地域主権改革』のゆくえ」について、本場に広域連合がないと琵琶湖は守れないかについて梶原レベールの議論を提起された。

民主党政権が進めようとしている

民主党政権が進めようとしている「地域主権改革」は、「財界主導」の下で自公政権が進めてきた「地方分権改革」によって生じた地方自治の疲弊を、「官僚主導」の下で行われたものによるものであるとして、これは民主党の「政治主導」の下であれば解決できるといふものです。しかし、地

主張

8月18日開催された労使懇談会で組合が発言した内容を数回に分けて掲載しています。

規制強化と関連するのが、グラス・ステイグラス法である。1980年代に無効にされた同法の復活については、シテイグルーブの元会長ジョン・リード氏が支持を表明している。

彼はニューヨークタイムス紙の読者投稿で「グラス・ステイグラス法と撤廃後を経験した古株の銀行家として、私は投資と銀行業務を何らかの形で分離することは理にかなって分けて支持します」と、また「うまく言っています。まず、銀行の

民主的な金融の実現を

前提は預金者の保護をすること。つまり、預金が投資ビジネスのリスクにさらされるのは間違っており、グラス・ステイグラス法復帰には賛成です」と言われている。

実際に、顧客に高リスクの商品を大量に販売した結果、シテイグルーブを破綻させ、会長を解任したルービン氏が批判されるのはもつとまことだと思われる。このジョン・リード氏の考え方は組合としても同感であり、かつて地銀連の当時から主張してきた「金融の民主化」の考え方に相容れるものだと考えている。また、「地域で集めた預金を地域に還元して、地域経済を元気にする」という

考え方も何回も述べてきた。米国で起きた変化を世界各国に広げることにより、民主的な金融を実現することが重要だと考えている。規制強化でハードルが高くなり、大きな流れのなかで金融機関はリスクをとらざるを得ないだろう。しかし、これまで社会的な役割を果たしてきた金融機関が収益至上主義に走らざるをえない環境が、結果地域金融機関も現在の状況に追い込まれている。また、東京など地域金融機関は、大都市でなく地方や地域の経済に関わっていくしかない。地域金融機関は収益でなく、リスクを取ってでも社会的責任を果たす存在だと考える。だから、収益至上主義に対し規制強化が行われたことには規制強化が金融の仕組みを改善する非常に大事な第一歩と考える。

職場の声

冬用のスボン増やして

制服はみんな改正になってよかったと思っけていますが、女子外交のキュロットスカート2枚貸与はいいのですが、冬用のスボンが1着なので、困るといふ声があります。

冷暖房は更衣室も

今年から女子更衣室にクーラーが朝1時間くらいと、夕方に少し入るようになりまし。本店の女性が総務部に直接頼んでくれて実現しました。本店だけは冬も暖房が入りますが、他の支店は寒い中着替えをしています。全店冷暖房を希望します。

急がれる待ち時間対策

南草津駅前支店が混んでいるので南草津駅前パーソナル出張所に来店されるお客さんが多いらしい。小さな店で行員数も少ないいうえに大量の事務処理で大変らしい。

外交手当の額は妥当？

外交手当ですが、女子の人は日焼けとか大変なので4千円は安いとの声がありました。そういえば「ずーっと4千円」です。

のアンカーを打ちこみ直し、中央政府の再分配機能を強化することが必要です。それと同時に、地方自治体には、国の措置では不十分の不備な状態にある住民の生存権保障を、住民と公務労働者・専門職との協働により、充実させていく努力が求められています。琵琶湖の富栄養化を防止するために立ち上がった滋賀県民の経験が、いまこそ想起されるときです。(参加案内文より)



第56回 2010年 滋賀県母親大会

子どもの笑顔 かがやかせよう
 一核も基地もない 平和な世界を

10月24日(日)
 大津市仰木の里東小学校

受付開始 9時20分
 全体会 10時～12時
 分科会 13時30分～15時30分

全体会
 文化行事 仰木太鼓
 記念講演 小森陽一さん
 東京大学教養学部教授
 「青い空は 青いままで
 子どもらにつたえたい」
 運動交流 子ども・くらし・平和

講演 「平和を願う子どもたちの作品」

主催 第56回滋賀県母親大会実行委員会
 TEL:077-525-9444 FAX:077-525-9446
 大津市母親大会実行委員会
 TEL:077-527-5238 FAX:077-527-5238